



# ACEF ニュースレター

## 2022年4月

いつもACEFのメールニュースをご愛読いただきありがとうございます。ACEFの日本での活動とバングラデシュでのパートナーとの共働事業の今を伝えるために、会員、寄付者、イベント等で出会ったみなさまにお送りしています。本日は遅ればせながら、新年度のご挨拶も兼ねて、6本の記事をお届けいたします。

### ✨What's New!✨

- ① バングラデシュ現地の近況報告【3/18・4/2に報告会が行われました】
- ② BDP小学校の図書室のためのファンドレイジング
- ③ ACEF会員の集い&総会のお知らせ
- ④ ACEFってどんな活動があるの？
- ⑤ 尊厳カフェより
- ⑥ ACEFスタッフよりご挨拶

## バングラデシュ現地の近況報告 ～3/18・4/2に報告会が行われました～

ACEF事務局長の小田哲郎です。2019年に着任して以来4回目となりますが、2年ぶりにバングラデシュを訪問しました。前回の出張後すぐにロックダウンになり、学校が2年近くも休校になっていましたが、3月から通常授業が再開されました。今回は10日間の訪問で5地区の6校を回って、子どもたちの元気な姿をみることができました。現在ではコロナ以前の約8割の生徒が学校に戻って来ることができ、コロナ前の活気が戻っています。

今回の訪問ではBDPのノンフォーマル小学校にて初めてとなる図書室のオープニング式典と、小学校を卒業後に進学を目指す生徒に対し、奨学金の授与式が開催されました。児童生徒のより豊かな学びを願い、ウェスレー財団の支援とベテル幼稚園の子どもたちからの寄付で現在2つの図書室が設置されました。また、クラウドファンディングで集めた約50万円の奨学金を経済的な理由で中学校への進学が困難な80人の生徒たちに授与することができました。

また、クラウドファンディングで融資を支援したマイクロファイナンスの受益者の女性たちにもインタビューを行うことができ、子どもたちの教育の支援につながっているお話を聞くことができました。現場に行って子どもたちや女性たちに出会い、パートナー団体のBDPスタッフと話して元気ももらって帰ってきました。

これらの報告を現地から3月18日と帰国後の4月2日に行い、多くの方にご参加いただきました。参加できなかった方は以下のリンクから録画をご視聴いただけます。

○3月18日の現地からの報告（現地スタッフも最後に参加）

<https://youtu.be/crrjUh6ZtBQ>

○4月2日の報告会（現地の様子を動画でお伝えしています）

<https://youtu.be/MAR4E0rQ8a8>

## BDP小学校の図書室のためのファンドレイジング

---

ACEFが支援するBDP小学校に図書室を設置するためファンドレイジングを実施します。目標は10万円です！一つの図書室を設置するためには8万円（+その他経費）が必要です。42校あるBDP小学校のうち現在は2校しか図書室がありません。皆さまのサポートを通して、一人でも多くの児童生徒がより豊かな学びを得る環境を整えたいと考え、図書室を増やしていきたいと願っています。皆様の応援、支援とご協力に感謝申し上げます。これからもよろしくお願いたします。

バースデー・ドネーション「バングラデシュの学校に図書室を送りたい！」

<https://syncable.biz/campaign/2558/>

皆様の応援、支援とご協力に感謝申し上げます。これからもよろしくお願いたします。

## ACEF会員の集い&総会のお知らせ

---

【5月28日（土）14:30～会員の集い、17:00～18:00 総会】

日本の感染状況はまだ予断を許さない状況ですが、2年間オンラインのみでの開催となった総会を対面とオンラインのハイブリッドで開催することといたしました。総会にあわせて全国各地・日本以外からも参加が可能なオンラインと、東京と関西に会場を設けての対面での会員の集いを開催します。会員・寄附者に限らず、これからサポーターになってくださるお友だちをさそって、バングラデシュの子どもたちの現状を聞き、またこれからのバングラデシュやアジアの人々とのかわりについて、それぞれの立場で考え分かち合う時を持ちたいと思います。

関西会場には3月にバングラデシュを訪問した小田哲郎事務局長が出向いて、現地の子どもの様子を含め、新しいACEFと現地パートナーBDPとの関係構築についてお話をします。また、地方でのそれぞれのACEF活動を報告していただく予定です。コロナで傷つき、戦争で命を奪う場になってしまった世界を、一人ひとりの尊厳が大切にされ「共に生きる」世界にしたいという思いを持つ者が集まり、私たちにできることを語り合い、平和を共に祈りましょう。是非ご参加ください。

日時：2022年5月28日（土） 14:30～16:30 会員の集い、 17:00～18:00 総会

会場：○ 東京・早稲田会場：日本キリスト教会館4階（新宿区西早稲田2-3-18）

○ 関西・芦屋会場：日本キリスト教団芦屋浜教会（兵庫県芦屋市南宮町11-14）

阪神電車 打出駅より徒歩7分。阪急バス 南宮西より徒歩4分

○ 日本各地・世界各地からオンライン（Zoom）で参加

申し込み方法：申し込みフォームに記入してください→ <https://forms.gle/Xzdbg6RNPMJCMlSs5>

## ACEFってどんな活動があるの？

「ACEFがバングラデシュの教育に関わる活動をしているのは知っているけど、実際どんなことをしているんだろう？」と思われた皆さまに私たちの取り組みについて簡単にご紹介させていただきます。

**【バングラデシュでの活動🇬🇧】** バングラデシュのパートナー団体（BDP）の活動に協力しています。

★ノンフォーマル小学校の支援・・・現在42校を運営しています。約4,000人以上の児童生徒が学校で学んでいます。

★職業訓練校・・・経済的な理由で進学できない生徒や、手に職をつけたい若者を対象に電気科・自動車修理の職業訓練プログラムを運営しています。女子生徒と母親が学ぶ縫製コースで制作した刺繍小物や像のマスコットは日本でも人気です。

★マイクロファイナンス（小規模金融）・・・児童生徒の母親を対象に小口の融資や貯蓄などのサービスを提供し、彼女らが零細事業の運営に役立て、自立し、子どもの教育を支援することを目指す金融サービスを運営しています。

**【日本国内での活動🇯🇵】**

★スタディツアー・・・日本の若者とともバングラデシュ現地を訪問し、現地のパートナーNGO、BDPのスタッフとともに、バングラデシュ各地の学校を訪問し交流します。

★セミナー/ワークショップ・・・アジア/キリスト教/教育というACEFの三本柱のいずれかをテーマとして、さまざまな顔ぶれの講師の方をお招きしともに学びます。

★尊厳ワークショップ・・・ACEFのミッションのキーワードとなる「尊厳」について学びます。ACEFが長年追求してきた対等な立場におけるパートナーシップを理解し、今後も実践していくために「尊厳」という原点に立ち戻ります。

★講師派遣・・・キリスト教主義学校での礼拝のメッセージ、教会・教会学校・学びのグループでのバングラデシュ活動報告、幼稚園から大学まで授業での国際協力・SDGsの講義、子どもむけバングラデシュのお話し、ワークショップ等ご相談ください。オンラインでの出演や動画による提供も可能です。

詳しくはホームページをご覧ください→ <https://acef.or.jp/>

## 尊厳カフェより

ACEFが開催している尊厳カフェでは、ドナ・ヒックスの『〈尊厳〉のリーダーシップ』という本を使用しつつ、カジュアルな雰囲気ですべてについて学んでいます。大学生が中心となって活動していますが、ご興味のある方はどなたでもお気軽にお問い合わせください。（問い合わせ担当：柳井 dignity-wg@acef.or.jp）

## ACEFのスタッフからご挨拶

新年度が始まりすでに1ヶ月が過ぎようとしています。ACEFでも新年度より新しいスタッフ編成となりました。一人ひとりの尊厳が大切にされて共に生きる喜びを感じられる社会をつくるために一丸となり活動していきます！スタッフより一言↓

★渡部「2020年4月に入職しました。一人ひとりの尊厳が大切にされて共に生きる喜びを感じられる社会を目指し、支援する側・される側ではなく、互いに当事者として「共働」するパートナーシップの実践を模索するACEFのビジョン・ミッションに共感しています。主に、会計を担当しています。入職して直ぐコロナ感染が広がってしまい、支援者の皆様と直接お会いする機会がほとんどありませんでしたので、対面のイベントやボランティア活動が再開される日を楽しみにしております。」

★奥江「2021年5月からACEFにてお仕事をしております。主には、助成金申請やクラウドファンディング、あるいは認定NPOとして整えなければならないこと等のお手伝いをしております。ACEFの活動を広く世間の皆さまへ周知いただきながら、今後は企業様などとも協業の輪を拡げられるとありがたいと感じております。ACEFへ、そしてこの全国のNPOセクターへ、もっとご支援の流れ（資金、人材、アイデア）を呼び込める仕組み作りの、小さいながらも一助となれることを目指しております。」

★出立「2022年3月よりスタッフとしてACEFにて広報の仕事を通して関わらせていただいております。9才の頃からバングラデシュという国に興味をもち、高校生の時に初めて現地を訪問し、バングラデシュという国が大好きになりました。現在ではACEFを通して憧れのバングラデシュと日本のパートナーシップの実践に携われることに心から感謝しております。ACEFの活動やニュースについてSNSやウェブサイトを通して皆さまにお届けさせていただきます。何卒よろしく願い申し上げます。」

皆さまの多大なるご支援とご協力に感謝申し上げます。  
今後ともACEFをよろしく願いいたします。

\*\*\*\*\*

(特活) アジアキリスト教教育基金 (ACEF)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館26号室

tel 03-3208-1925 fax 03-6278-9180

担当：出立

メールニュースについてのご意見や配信停止はpublic@acef.or.jpまで

\*\*\*\*\*